

## 補助金を活用するお得なリフォーム

「住まいの長寿命化」につながるリフォームに対し、費用の一部が補助される施策。詳しくは概要をご確認ください。当社では、これらの補助金をうまく活用するリフォームプランを独自に企画していますので、一部をご紹介します。安心して長く快適に暮らせる住まいをお得にリフォームしてみたいはいかがでしょうか。

### イシカワリフォームおすすめの補助金リフォームプラン

#### <PLAN1> 外廻り改装プラン

外壁貼替え工事(外壁通気構造化工事)+屋根葺き替え+高効率給湯器  
延床面積 35 坪程度

##### 外廻り改装

500万円  
(税別) パッケージ

外壁 屋根 貼り替え・浴室・高効率給湯器

※画像はイメージです。

補助金の特典を多く受けられるよう独自企画したおトクなプラン。古く傷んだ外壁や屋根など見た目の一新、ユニットバス工事・高効率給湯器を含みます。

築30年 延べ床面積35坪  
足場、外壁屋根解体撤去、  
外壁材貼り替え、  
屋根材葺き替え、  
軒天破風塗装、  
雨樋交換、  
リビングのガラス交換



浴室改装



ユニットバス工事 (約100万円)

想定補助金

90~100万円

給湯器交換



高効率給湯器

#### <PLAN2> 戸建て全面改装プラン

浴室改装(ユニットバス化)+キッチン交換+節水トイレ+高効率給湯器+  
外壁塗装+内装工事(床・壁・天井の仕上げ貼り替え)  
延床面積 42 坪程度

##### 戸建て全面改装

750万円  
(税別) パッケージ

※延床面積 42坪の場合  
内装 + 水まわり4カ所 + 外まわり

※画像はイメージです。

建替えしなくてもプロによるリフォームで、まるで新築の仕上がり。外観も床もクロスも設備も全てが変わる夢の全面改装プラン。

フロアの上貼、クロス貼替、他内装



規定の面積がございます。

キッチン改装



フラット対面

浴室改装



1616 1坪サイズ

外壁塗装



想定補助金 37万円~

#### <PLAN3> 水廻りまるごとプラン

浴室改装(ユニットバス化)+高効率給湯器+節水トイレ+  
洗面台+キッチン

##### 水廻りまるごと

300万円  
(税別) パッケージ

キッチン・浴室・洗面・トイレ

※画像はイメージです。

築20年、これまで奥様が我慢して長く使ってきた水廻りすべてを省エネ・高機能の最新設備に一新する夢の水廻りプラン。

システムキッチン交換



扉柄：10シリーズ  
食洗機は含まれておりません。

浴室改装



1616 1坪サイズ

洗面台交換



幅75cm  
パノラマスライドタイプ

便器交換



リフォームタイプ  
手洗い付き

給湯器交換



高効率給湯器

想定補助金 12.5万円

### 補助金を活用できるリフォーム概要

#### ①補助金申請によるメリット

- ・補助対象となる工事費の 1/3、最大 100 万円の補助金がもらえます。
- ・住まいの性能を一定基準まで向上させることができます。
- ・専門家による住宅の劣化状況調査が受けられます。
- ・リフォームの記録が残り、将来の増改築等のリフォームの際に役立てることが出来ます。

#### ②対象となる住宅

- ・戸建住宅・共同住宅

#### ③補助の対象となる工事

住まいの性能を向上させる工事が対象です。

完工後に、下記の「性能項目」の基準を満たすことが条件となります

(改修前に基準を満たしていれば、その箇所の工事は不要です)。

##### 「性能項目」

- ・劣化対策工事・・・外壁の貼替え(外壁の通気構造化)、防蟻・防腐処理、浴室のユニットバス化、床下・小屋裏点検口設置など
- ・耐震工事・・・筋交いの設置、金物の補強など
- ・省エネ対策工事・・・断熱材の設置、サッシ交換、高効率給湯器設置など
- ・性能向上工事・・・バリアフリー化(段差解消など)、屋根改修、バルコニーの防水、節水トイレ設置など

さらに、三世同居のために行うキッチン・浴室・トイレ・玄関の増設工事で、50万円が加算されます。

##### ※補助の対象とならない工事

- ・増築工事(既存住宅の改修工事も併せて行う場合は、改修工事のみ補助対象)
- ・意匠上の工事や内装工事(間取りの変更、壁紙の貼替え、造り付け家具・室内建具の設置、洗面台の設置など)
- ・住宅に組み込まれない設備等の導入・交換(壁掛け式エアコン・FF式暖房機、蓄電池、照明器具、ガス・IHコンロの設置など)

#### ④補助金を受けるための前提条件と必須事項

##### 前提条件

- ・床面積の合計が 55 m<sup>2</sup>以上で、かつ、ひとつの階の床面積が 40 m<sup>2</sup>以上であること。
- ・条例による計画など、周囲の環境と調和の取れた住宅であること。

##### 必須事項

- ・工事前に専門家(既存住宅状況調査技術者またはインスペクター講習団体登録のインスペクター)による住宅の劣化状況調査を行うこと。
- ・完工後にリフォーム履歴と維持保全計画を提出すること。  
⇒劣化状況調査とリフォーム履歴・維持保全計画作成にかかる費用も補助の対象となります。
- ・完工後に「性能項目」の基準を満たすこと。

#### ⑤補助金交付までの流れ

工事のご相談 → 補助金利用可否の判断 → 工事計画のご提案・お見積 → 工事請負契約・劣化状況調査契約 → 補助金交付申請 → 交付決定 → リフォーム工事の着工 → 完工 → リフォーム履歴・維持管理計画書の作成 → 実績報告 → 補助金交付

※申請に関する業務は、当社が代行いたします。

#### ⑥交付申請締め切り

平成 29 年 12 月 22 日

##### 注意事項

- ※工事費および補助金額は目安です。
- ※写真はイメージです。実際の仕上がりとは異なる場合がございます。
- ※昭和 56 年 6 月 1 日以降の着工で、増改築を行っていない建物とします。  
また、新築時期を確認できる書類があり、新たに耐震診断が必要ないものとします。
- ※上記プランは、防蟻・防腐処理の保証期間内に完工するものとします。
- ※補助の対象となるユニットバス、節水型トイレ等の設備や脱衣室の内装等の仕様には、条件がございます。
- ※上記プランには、リビングの窓の交換工事を含まず。
- ※広告有効期限 平成 29 年 10 月末日